

# PASSION MORIKADO

<http://www.morikado-jc.com/>

●2020年1月10日発行  
●編集・発行 一般社団法人 守口門真青年会議所

対談:西端守口市長×東野理事長  
女性が活躍しやすい社会



**PASSION MORIKADO 創刊**  
あなたにとってのパッション(情熱)は?

2020

1

## ご挨拶



プロフィール  
一般社団法人守口門真青年会議所  
第16代理事長 東野篤史 35歳  
2015年8月守口門真青年会議所入会

職業:介護事業  
株式会社フラップ 代表取締役



**新**年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は一般社団法人守口門真青年会議所に多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。また、昨年統合15周年を迎える事ができたのも、皆様方のお力添えのもとでございます。重ねて感謝申し上げます。

さて、本年では令和という新しい元号のもと迎えた新時代において、青年経済人である我々が熱いパッションを持って時代を駆け抜けるべく、スローガンとして「情熱を持って一步先へ」を掲げました。AI、IoT、ブロックチェーンといった技術を更に進化させた5Gの世界を迎えるにあたり、勇気をもって新しいことへのチャレンジは必要不可欠です。また本年は東京五輪の開催、2025年には大阪・関西万博の開催を控え、より一層、我々が住み暮らす日本、そして大阪が世界から注目を浴び熱狂で渦巻くことと思われます。

我々は、この待ちわびる熱狂の渦にも負けない気持ちで、守口市・門真市で大きなビジョンと熱いパッションを持ってチャレンジし、様々な活動を行ってまいります。そのような我々の熱いパッションを広く多くの方に知っていただきたく、この広報誌を発刊する運びとなりました。まちや子供たちに向けた様々な活動の報告、メンバーの紹介や様々な分野でご活躍されている方々との対談を盛り込んだ内容となっています。多くの方々の目に触れ、共感していただけるよう邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に市民の皆様、関係諸団体の皆様におかれましては、本年もより一層のご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 守口門真青年会議所メンバー紹介

### 〇入会して思ったことを聞いてみました!!



**大園 直樹 38歳**  
勤務先:有限会社大園商店  
畳製造販売  
2009年入会

最初入会したばかりの私は活動内容を聞き入会しましたが、初めは何をどうしたら良いのか分からず戸惑う日々でした。しかし、積極的に参加することで私自身の意識も変わり住み暮らす地域にも関心をもつことが出来ました。2014年に委員長の役職を頂いた時、地域をもっと盛り上げたいとの思いからお祭りを企画させて頂きました。企画運営をするなかで様々な方にご協力を頂き、その時に出会った方々には感謝しております。これからも活動していきな

かでたくさんの人と出会えるのが楽しみです。

### 〇思い入れ深い事業を聞いてみました!!



**竹内 太司朗 36歳**  
勤務先:株式会社竹内製材所  
木材販売、建築請負  
2011年入会

交通安全啓発事業として「愛の鈴」を小学校新入生に贈呈しています。この事業は少しでも事故や犯罪を減らしたいという目的があり、40年以上続く事業で

す。実際に私も「愛の鈴」を付けていたので、今でも当時の鈴の音が思い出されます。JCに入会し、「この鈴はJCが作っていたんだ」と知りました。私が小学生の時に「愛の鈴」を頂いてから約30年。今は自分が贈呈する立場となりました。あの時、心を込めながら作って贈呈して頂いたJCの先輩への感謝を忘れず、今後も子供達の安全のために「愛の鈴」を贈呈していきます。

### 〇入会して一年目のメンバーにこれからしたいことについて聞いてみました!!



**福山 風美花 25歳**  
勤務先:VINTAGE  
飲食店  
2019年入会

自分がしたことない経験やしてみたいと思えることをどんどん挑戦出来たりする場だと思ったので入会しました。色んな職種の人がいるので、いろんな意見を聞きながら、力を合わせて1

つのことを作り上げられたりする環境は自分の世界観を広げていけるんだと思います。そのなかでひとつひとつ進んで取り組んで行き、新たな経験を自分の成長に繋がるよう楽しく活動して行けたらなと思います。



**秋本 勇介 26歳**  
勤務先:ハピリア寝台車サービス  
葬儀社  
2019年入会

色々な方が参加できるビジネスマッチングを行いたいです。よくあるビジネスマッチングは経営者の方が中心で行うことが多いですが、そうではなくお勤めの方やお仕事をお探しの友人、

知人の方も参加できるビジネスマッチングを行うことによって、従業員不足・離職率低下を防げるのではないかと考えております。このような事業を行うことによってビジネスの発展だけではなく人と人のつながりの大切さを感じ地域活性化にしたいと思います。

# 女性が活躍しやすい社会



守口市長

西端 勝樹

守口門真青年会議所 理事長

東野 篤史



対談 守口市長 西端勝樹 56歳 2011年8月7日～現職

## 【女性が活躍しやすい社会とは】

**理事長：**私の会社は介護事業を行っており、老人ホームや訪問介護に力を入れています。従業員50名くらいの会社ですが、9割近く女性従業員が占めています。業界としては女性が活躍できる環境なのですが、働き方に対する理解という面で介護という業態は、非常に理解が乏しいところもあります。そのような環境整備をするために、弊社では労務に関する研修などを積極的に取り入れています。守口門真青年会議所におきましてもここ数年、女性メンバーが増加しており、昨年度は70名のメンバーのうち、16名が女性メンバーとなっています。世界中にある青年会議所全体でSDGsを推進し、取り組んでいることもあり、男女平等を心がけ活動するなかで、ようやく女性メンバーが増えてきました。今年度は理事の役職を受けて頑張っている女性メンバーも増え、今までとは違い少しづつではありますが、JCの組織も変化しております。守口市も幼児教育の無償化など、女性目線での環境整備が行われていますよね？

**守口市長：**はい。我々行政におきましても女性が活躍できる環境作りに取り組んでいます。国がこの10月から3歳～5歳までの子供がいる家庭を補助していきこうと動き出したので、守口市としても費用面ではとても助かってます。雇用の面で言いますと、守口市の職員自体もまだまだ女性の割合が少ないので、これから女性の雇用率を上げていかななくてはと取り組んでいます。しかし、私は社会全体を見た時に女性が活躍しにくいという印象は薄らいできたのかなとは思っています。女性が活躍できる職種だって沢山ありますからね。

**理事長：**そうですね。会社でも働きやすくしているということは尊重しているからこそです。

**守口市長：**女性が働きやすい職種も増えてきており、そのような環境の職場は女性の雇用率が高くなってきていますね。私もこの間、守口市にある試作製造業の工場を見学させていただいたのですが、その会社は女性が6割を占めていました。それはなにを意味しているかと考えたところ、昔は工場で働くと、油まみれになる

というようなイメージがありました。その会社はその様なイメージとは正反対でした。樹脂やプラスチックの加工の作業をおこなっていましたが、細かい作業については女性の方が活躍できるのではないかと感じましたね。その様な企業も少しずつ増加しており、既に女性の活躍できる環境が数年前とは違い増えてきてる現状はすごく喜ばしいことですね。

### 【守口門真青年会議所にして欲しいこと】

**守口市長：**私が守口青年会議所に在籍してた昔とは違い、守口青年会議所と門真青年会議所が合併し、両市をまたぐ団体として、行政との関わり方も難しいのではないかと思います。守口市、門真市、そして青年会議所がしっかりと意見交換できる場所を整えて頂きたいですね。我々も若い方の意見をしっかりと聞いていきたいと考えています。

**理事長：**若い人の意見を吸い上げるということでしょうか？

**守口市長：**そうです。青年会議所は地域の意見や問題点を行政に対して提言する。その様な団体であってほしいですね。

**理事長：**ここ数年は、守口市門真市ではあまりそういった話し合いは無かったのですが、青年会議所の取り組みのなかで和歌山海南市で防災シュミレーションを行い、行政に提言書を提出するというのは行いました。その様な活動を行うなかで、青年会議所はただ町を盛り上げる団体ではなく、行政や他の団体、イベントなどでも関わっていけると思っています。

**守口市長：**そうですね、今の街づくりに関して防災など他市では力をいれてやっている。守口市、門真市としても、同じことで青年会議所の意見が行政に届いてきていないので、今後は守口市や門真市の職員も巻き込んで頂き意見交換していきたいですね。皆が協力しあうことでも



っと魅力ある環境をつくるのがまずは大切だと思うので、今度門真市長にも皆で団結してやってみよう！って声かけておきますね！！（笑）

### 【あなたにとっての情熱】

**守口市長：**それはもちろん守口市です！！

**理事長：**それはもちろんのことですが！！（笑）市長は業務では公約実現などでご活躍されていますが、プライベートではだんじり好きなことや農業、更には家の瓦も自分で治すというようなお話をお聞きしたのですが、実際はいかがでしょうか。プライベートも少しお聞かせください。

**守口市長：**プライベート…今のところは市長ですね！！情熱は守口市にあります！！そして改革を仕上げないとダメだと思っています。例えば、守口市と門真市の合併の話等もそうです行政としての規模で守口市14万3000人、門真市は11万人くらいの小さな規模感では、単独で事業を行うのは現実的になかなかできません。まだわかりませんが、この先、大阪都構想が現実になったとして、守口市は大阪市にいらしてもらるか、守口市と門真市と合併するかの選択肢が出てきます。守口市も門真市もやっぱり市民のために、市が生き残っていくにはどうするか、声をあげていかないと駄目だと思っています。合併した際には、私は職を失っても宮本さん（門真市長）に市長をやってもらったらいと思っています。それくらいの気持ちで改革を推し進めます！それが私の守口市に掛ける情熱です！！

### 【最後に一言お願いします】

**守口市長：**先程も言いましたが、青年会議所さんからどんどん行政側に意見を出して、もっともっと入り込んできてください。そして魅力ある街の創造のためにこれからも活動頑張ってください。

**理事長：**ありがとうございました！

# MORIKADO JC 活動!!

## 交通安全啓発運動

2019年5月15日門真市松生町交差点にてシートベルト着用キャンペーンを実施させて頂きました。警察署と共同で毎年5月と9月年2回行っている事業です。

交通安全運動は、広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに市民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを促進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

昨今では、小学生の通学中に車が突っ込んだり、また煽り運転被害や高齢者に誤操作による事故が多発しており、それにより尊い命が被害に遭われたり、大きな怪我につながったりと毎日のようにニュースを見ることが増えています。

守口門真青年会議所では、そんな事故を無くしたいという思いから警察と一緒に交通安全の声かけを実施しました。当日は多くのメンバーの協力もあり、たくさんの運転手さんに声かけを行えました。

またそれと同時にメンバー自身も交通安全について再確認、再認識するとともに我々が率先していきたいと感じました。これからも交通安全啓発運動を発信して参ります。



2019年10月26日京阪古川橋駅前にて門真市社会福祉協議会様と連携して献血推進活動を実施させて頂きました。この献血推進活動は4月と11月年2回ご協力させて頂いており今回は400ml献血に41名の方がご協力頂きました。さて、皆様は日本の献血推進活動の現状についてご存知でしょうか。一人ひとりの献血活動が、私たちの怪我や病気の治療のために役立っているのです。しかしながら近年、献血者数は2010年度の530万人をピークに減少傾向にあります。特に10代20代の献血者は半分に低下してきています。少子高齢化の進む今の日本では大変深刻な事態であり、昨年は自然災害が頻発に発生しました。被災地などでは献血活動ができない事態も発生しています。2027年には献血者約85万人分の血液が不足するといわれており、将来にわたり、安定的な献血を確保するためには若者に対する献血推進



活動が重要になっています。私たち20歳から40歳の若者が集まる青年会議所メンバーが率先して、これからも献血推進に尽力していきます。今回ご協力頂いた400mlの貴重な血液は、関東地方にも送られます。病気や怪我で苦しんでいる人たちのためにも今後とも献血へのご協力よろしくお願ひします。

## 献血推進活動

# 会員交流会

2019年11月19日に新入会員が中心となる事業を行いました！この事業は、毎年その年に入った新入会員がメンバーと共にしたい事業を試行錯誤しながら11月に行う事業です。2019年度はチームに分かれて料理対決をすることに！まずは食材選びをじゃんけんで競い合い、勝ったチームから食材を獲得！与えられた食材で献立を考え、味つけ、盛り付け、料理のプレゼン！までをどのチームが優れていたかを競い合いました。新入会員を代表して青代荘瑛君に感想をいただきました。

『今回の例会では準備段階から本番まで、役割をいただいたり担当の担当委員長からJC活動の流れを丁寧に説明いただいたり、多くの学びがありました。当日にチームリーダーをさせていただき少し緊張しましたが、同じチームになった諸先輩方が自ら率先してどんどん作業を進めていかれる姿を目の当たりにして、「これがJC活動か」と体感しました。これからは自分から積極的に活動に参加し、守口門真JCのメンバーと絆を深めながら、守口門真という町にも貢献していこうと、より一層強く思いました。ありがとうございました。』



# 2020年も我々は

交通安全啓発事業、わんぱく相撲、異業種交流会、お祭り、町の方々との交流等行っていきますのでよろしくお願いたします。



# 人生一度きり!!!

一緒にかげがえのない  
時間を創りませんか?



青年会議所(JCI)とはより良い社会づくりを目指し、ボランティアなど社会的課題に積極的に取り組んでいる団体です。

年齢20~40歳の青年で 学歴、資格は不問です!!

男女、国籍問わず地域活動活性に興味ある方!!

いつでもご相談、お問合せお待ちしております!!

<http://www.morikado-jc.com/>

お問合せ

TEL:06-6998-0781

office@morikado-jc.com

## 青年会議所入会案内

一般社団法人 守口門真青年会議所  
〒570-0038  
大阪府守口市河原町10-15テルプラザ2F217  
TEL:06-6998-0781  
FAX:06-6998-0782  
<http://www.morikado-jc.com/>  
office@morikado-jc.com



LINE  
公式アカウント

